

市内循環バスルート見直し(案) について

1. ルート見直し(案) について

前回会議

○【ルート案3】「東側は大小2循環、西側は南北のルートに再編する案」

具体的には、東側も西側も、市街地においては相互運行が可能となり、駅への速達性が向上するルート案

第5回に引き続き前回会議でも様々な意見があげられ、更なる詳細の検討が必要とされた

□【ルート案3】で想定されるルート別運行サービスの詳細を検討

前提条件

- ・待機時間は、現行ダイヤにおける運行間隔の平均（25分）を設定
- ・運行時間帯は、現行の運行時間帯（概ね7時～21時の14時間）を設定

⇒ 別添：参考資料①のとおり

□【運行サービスが低下する地域への代替案】 別添：参考資料②

- ・見直しにより交通空白地域となる地域に対する代替案

⇒ バス以外の移動手段を必要とする地域に絞り検討
（※乗合バスが馴染まない地域のみ）
バスの見直しに併せて、引き続き検討

- ・減便等により交通不便地域となる地域に対する代替案

⇒ 試験運行時の状況を見ながらバスの増減を検討
（※一定の利用状況を維持を条件）
実証運行の結果により検討